

小平市教育委員会議事録（甲）

—— 1 月 定 例 会 ——

平成31年1月17日（木）

開催日時 平成31年1月17日（木） 午後2時00分～午後2時43分

開催場所 505会議室

出席委員 古川正之 教育長
森井良子 教育長職務代理者
高槻成紀 委員
三町章 委員
山口有紀子 委員

説明のための出席者 齊藤豊 教育部長
出町桜一郎 教育指導担当部長兼指導課長
川上吉晴 地域学習担当部長
余語聡 教育総務課長
坂本伸之 学務課長
荒木忍 教育施策推進担当課長
季高一成 地域学習支援課長
照井幸枝 中央公民館長
湯沢瑞彦 中央図書館長
飯島健一 教育総務課長補佐
松長功二 学務課長補佐
関口優一 学校給食センター所長
中村和哉 指導主事

書記 山本真由美 教育総務課長補佐、塚本真也 教育総務課主任
傍聴者 0名

午後2時00分 開会

（開会宣言）

○古川教育長

ただいまから教育委員会1月定例会を開会いたします。

（署名委員）

○古川教育長

初めに、議事録署名委員の指名を行います。本日の議事録署名委員は三町委員及び私、古川でございます。

次に、非公開にて取り扱う議題を決定したいと存じます。

本日の議題のうち、事務局報告事項（４）及び、議案第４１号から第４５号までは、人事案件または個人のプライバシーを含んだ内容でございますので、非公開で取り扱いたいと存じます。お諮りいたします。

ただいま申し上げました議題について、非公開にて取り扱うことに賛成の方は、挙手願います。

－賛成者挙手－

○古川教育長

挙手全員でございますので、非公開と決定いたしました。

それでは、本日の議題に入ります。

（事務局報告事項）

○古川教育長

初めに、事務局報告事項を行います。

（１）寄附の受領について、説明をお願いいたします。

○齊藤教育部長

事務局報告事項（１）寄附の受領についてを報告いたします。

資料№.1をご覧ください。

１は、金５万円を匿名希望の方より、育英基金への指定寄附としてご寄附いただいたものでございます。

この場をお借りしてお礼申し上げます。

○古川教育長

次に、（２）小平市教育委員会後援名義等の使用承認について、説明をお願いいたします。

○齊藤教育部長

事務局報告事項（２）小平市教育委員会後援名義等の使用承認についてを報告いたします。

資料№.2をご覧ください。

今回報告いたしますのは８件で、例年、または過去にも承認しているものでございます。

○古川教育長

次に、（３）事故報告Ⅰ（１２月分）について、説明をお願いいたします。

○出町教育指導担当部長

事務局報告事項（３）事故報告Ⅰ（１２月分）についてを報告いたします。

12月の「事故報告Ⅰ」の交通事故、一般事故につきましては、資料No.3のとおりでございます。

今回ご報告する交通事故は小学校管理外で1件でございます。

中段をご覧ください。一般事故は小学校、中学校管理下でそれぞれ1件、合計2件でございます。

今月の事故報告件数は昨年度同時期と比べ、交通事故は0件から1件へと増加し、一般事故は1件から2件へと増加しております。

それでは、小学校の授業中の事故①についてご説明いたします。

12月10日月曜日、午前10時頃、6年生女子児童はハードル走の見本を見せるため、ほかの児童が見学する中、一人でハードルを飛び越えていました。最後のハードルを飛び越えるときに足がひっかけり不安定な着地をした後、2、3歩走ったところで右手をつきながら転倒いたしました。当該児童が痛みを訴えたため、保健室にて冷やすなどの応急手当をして様子を見ましたが、痛みが引かず鎖骨付近の腫れも出てきたため、保護者とともに病院にて受診をいたしました。診察の結果、右肩鎖骨骨折と診断されました。学校では、授業中における安全配慮や安全指導について共通理解を図り、再発防止を図りました。

○古川教育長

ここまでの事務局報告事項につきまして、ご質問、ご意見等ございますでしょうか。

ーなしの声ありー

○古川教育長

以上で、事務局報告事項を終了いたします。

(協議事項)

○古川教育長

次に、協議事項を行います。

- (1) 平成30年度小平市教育委員会表彰について、説明をお願いいたします。

○齊藤教育部長

協議事項(1)平成30年度小平市教育委員会表彰についてを説明いたします。資料No.5をご覧ください。

小平市教育委員会では、小平市の教育及び文化の振興発展に貢献し、かつ、その功績が顕著なもの及び他の模範と認められる行為を行ったものに対し、年2回表彰式を行っております。

今回の表彰は、小平市立学校に在学する児童・生徒、またはこれらのもので構成する団体に対するものでございます。

対象となりますのは、小平市教育委員会表彰等に関する規定第2条第1号に該当する62名・6団体でございます。

詳細につきましては、資料をご覧くださいと存じます。

○古川教育長

このことについて、ご質問、ご意見等をいただきたいと存じますが、候補者一覧は個人情報を含んだ非公開資料となりますので、ここでは表彰理由など、概要について何かございましたらお願いいたします。

○三町委員

毎年、このことについては懸念しているところです。

質問ですが、これはもう締め切られているのでしょうか。

○余語教育総務課長

今回お示しさせていただいているものは、現時点のものでございまして、締め切りまで表彰対象の推薦を受け付けているところでございます。

○三町委員

わかりました。ありがとうございます。例年、お話しさせていただいていますが、どうしてもスポーツが多くなっています。これはやむを得ないのかもしれませんが、とりわけ中学校は吹奏楽以外がほとんどなく、今回は富士サファリパーク写生コンクールというのがありますが、掘り起こしをして上がってきていて、学校では把握していないものだと思います。掘り起こしをされて、上がってきているということは大事なことだと改めて思っているところです。小学校では文科系でいうと書道やピアノ、版画、写真という、スポーツ以外も上がってきています。中学校は残念ながら写生コンクール1件でした。もしかしたら、掘り起こしをすれば文科系が増えるのではないかと考えています。学校では知り得ないものをどうやって努力して吸い上げていくかというところをどう働きかけをしていくか。そこをもう少し、まだ間に合うということであれば、増やしていただけたらと思います。内容や表彰理由等については、特にございません。

○余語教育総務課長

毎回、文化、学術に関する推薦が少ないということでご意見をいただいておりますので、学校に規定もお示しして、学術や文化についてもできるだけ把握に努めて、推薦を上げてくださというお話を、今までさせていただいておりますので、引き続き、少しでも増えるように活動していきます。

○森井教育長職務代理者

大会名のところで、わかりにくいので教えてください。5番の児童生徒書道展について、ほかにも書道では、例えば、全日本小学生・中学生書道紙上展というような大会名があるのですが、5番の児童生徒書道展というのは全国大会ということですが、何かほかに詳しい情報がありますでしょうか。

○余語教育総務課長

大会規模は全国大会レベルでして、ユークャン主催の大会でございます。全国の教室から推薦された幼年児の方から中学生までの毛筆作品限定の作品展を行っております。全国から集まった作品を日本書道協会の審査委員が審査をし、各賞を選定するものでございます。

○古川教育長

それでは、候補者一覧につきましては、ご質問、ご意見は非公開の会議にて取り扱うことといたしまして、表彰の概要につきましては、提案どおり了解ということでご異議ございませんでしょうか。

－異議なしの声あり－

○古川教育長

以上で、協議事項を終了いたします。

以上で、冒頭に非公開と決定したものを除く議題は終了いたしました。これ以降の議事は非公開にて取り扱いますので、関係者以外の方はご退席願います。

ここで休憩したいと存じます。

2時25分まで、休憩します。

午後2時11分 休憩